

平成18年度エコマーク事業収支決算報告

1. 全体概況

平成18年度のエコマーク事業収入は255,828千円となり、予算に対して24,172千円の減収となった。環境省委託等事業収入1,680千円とあわせ、収入合計は257,508千円となり、予算に対して22,492千円の減収となった。

支出については、事業費が予算に対して28,185千円の減少となり、管理費も前年度予算に対して10,307千円の減少であったため、予算に対して38,492千円の減少となった。

この結果、平成18年度の「収支差額」は16,000千円の黒字となり、エコマーク事業資金引当預金として積立を行った。

2. 費目別の概況

(1) 認定事業費（各委員会運営費、WG業務の外注委託費、システム保守・改造費など）
ほぼ予算どおりの執行となった。

(2) 普及啓発費（小売店キャンペーン運営費、ホームページ更新費、エコマークニュース発行費など）

小売店キャンペーン運営費が小売店との共同企画の展開が計画を下回り、エコマークニュース発行費が編集方法の見直しにより、それぞれ予算を下回った。また、パンフレット等作成費が作成物の絞込み等により、マスメディア広報費が出稿媒体の絞込み等によりそれぞれ予算に対して下回った。最終的には、予算に対して16,354千円下回った。

(3) 調査研究費（新商品類型提案調査費、市場占有率調査費など）

調査費全般について外注委託の抑制や絞込み等により、予算に対して8,357千円下回った。

(4) 国際協力費（GEN会費、相互認証活動費、海外ラベル協力活動費など）

海外ラベル協力活動費が予算に対して下回った。最終的には、予算に対して3,532千円下回った。

平成18年エコマーク事業収支予算書を、次葉に掲げる。なお、この決算書は、本年6月に開催した日本環境協会理事会において承認を得ている。

以上

エコマーク事業収支決算報告書(平成18年度)

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

△減(単位:千円)

科 目	平成18年度 予算額	決算額	平成18年度予算に 対する増減	備 考
	A	B	B-A	
I. 収入の部	千円	千円	千円	
1. エコマーク事業収入	280,000	255,828	△ 24,172	
2. 環境省委託等事業収入 エコラベリングに係る国際協力調査事業収入	0	1,680	1,680	
3. エコマーク事業資金引当預金取崩収入	0	0	0	
収入合計	280,000	257,508	△ 22,492	
II. 支出の部				
1. エコマーク事業費	107,000	78,815	△ 28,185	
認定事業費	50,490	50,425	△ 65	
普及啓発費	40,684	24,330	△ 16,354	
調査研究費	9,500	1,143	△ 8,357	
国際協力費	6,326	2,794	△ 3,532	
エコラベリングに係る国際協力調査事業費	0	123	123	
2. 管理費	173,000	162,693	△ 10,307	
人件費	106,000	94,810	△ 11,190	
事務費 (賃借料などの協会共通経費含む)	67,000	67,883	883	
支出合計	280,000	241,508	△ 38,492	
収支差額	0	16,000	16,000	

エコマーク事業資金引当預金の増減

科目	平成18年度 予算額	平成18年度 決算額
前期繰越額	43,000	43,000
当期積立額	0	16,000
次期繰越額	43,000	59,000